



2023年1月23日

各位

会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション  
代表者名 取締役社長 村尾 修  
(コード番号 6674 東証プライム)  
問合せ先 コーポレート室長 松島 弘明  
(TEL.075-312-1211)

**本田技研工業株式会社とのリチウムイオンバッテリーに関する協業に向けた基本合意に関するお知らせ**

当社の連結子会社である株式会社 GSユアサ(社長:村尾 修、本社:京都市南区。)は、本田技研工業株式会社との間で高容量・高出力なリチウムイオンバッテリーに関する協業に向けての基本合意を締結しましたので、お知らせします。

今後、2023 年中の合弁会社設立を目指し、具体的な協議を開始します。詳細は、別添プレスリリースをご参照ください。

なお、本取引が当社の 2022 年度連結業績に与える影響は軽微です。

以上

## News Release

2023年1月23日

本田技研工業株式会社  
株式会社 GSユアサ

### Honda とGSユアサ、高容量・高出力なりチウムイオンバッテリーに関する協業に向けた基本合意を締結

本田技研工業株式会社（以下、Honda）と株式会社 GSユアサ（以下、GSユアサ）は、高容量・高出力なりチウムイオンバッテリーに関する協業に向けての基本合意を締結しました。今後、2023年中の合併会社設立を目指し、具体的な協議を開始します。

両社は、急速に拡大するバッテリー需要に対応するため、グローバル市場において高い競争力を持つリチウムイオンバッテリーと、その製造方法を研究開発するとともに、主要原材料のサプライチェーンや効率的な生産システムを構築することを目指し、今回の合意に至りました。

この合意に基づく、両社の合併会社設立に向けた検討範囲は以下の通りです。

- ・EV 搭載用を中心とした高容量・高出力なりチウムイオンバッテリーおよび、その製造方法についての研究開発
- ・研究開発に関する特許等の知的財産の構築および管理
- ・研究開発による技術を用いた製品や販路の企画
- ・主要原材料のサプライチェーンを含めた効率的な生産オペレーションの設計等

#### ■本田技研工業株式会社 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏のコメント

「Honda は、2050 年までに Honda が関わる全ての製品と企業活動を通じて、カーボンニュートラルを実現することを目指しています。GSユアサとは、兼ねてより HEV 用リチウムイオンバッテリーでも協業実績があり、今回の新たな協業は、Honda のカーボンニュートラルに向けた電動化戦略を加速するものです。」

#### ■株式会社 GSユアサ 代表取締役 取締役社長 村尾 修のコメント

「GSユアサは企業理念である『革新と成長』のもと、電池に関する様々な知見を培い、エネルギー技術の創出に挑戦してきました。今回の Honda との新たな協業を通じて、さらなる電動車の普及に貢献し、世界のお客様へ快適さと安心をお届けするとともに、カーボンニュートラル実現に向けた新たな価値創造を目指します。」

#### 【報道関係からのお問い合わせ先】

- ・本田技研工業株式会社 広報部 企業広報課 (03)5412-1512
- ・株式会社 GSユアサ コーポレートコミュニケーション部 (075)312-1214